

女子ホッケー チャンピオンズトロフィー

大会名	チャンピオンズ トロフィー	日付	2014/12/6
場所	アルゼンチン・メンドーサ	天候	晴れ
試合	5-8位決定戦	通算結果	日本 4敗1分け

Country	RESULT	Country																
日本 1	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>1Q</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td>2Q</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td>3Q</td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>4Q</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> </table>	1Q	0	-	1	2Q	0	-	1	3Q	1	-	0	4Q	0	-	1	3 イングランド
1Q	0	-	1															
2Q	0	-	1															
3Q	1	-	0															
4Q	0	-	1															

Start	No.	Name	備考
	1	大家 涼子(GK)	
✓	2	坂井 志帆	
6	3	眞 鍋 敬子	
6	4	野村 香奈	
✓	5	中川 未由希(C)	
✓	6	大田 昭子	
6	7	大塚 志穂	
✓	8	林 なぎさ	
✓	9	中島 史恵	
✓	10	加藤 彰子	
✓	11	柴田 あかね	
✓	12	阪口 真紀	
14	13	田中 泉樹	
11	14	一谷 奈歩	
✓	16	永井 友理	
✓	17	永井 葉月	
✓	18	浅野 祥代(GK)	
5	23	金藤 祥子	
監督		永井 祐司	
UMPIRE		SANCHEZ Mercedes(ARG)	

Start	No.	Name	備考
✓	1	HINCH Maddie (GK)	
	2	MACKAY Kirsty (GK)	
✓	4	UNSWORTH Laura	
4	5	HAYCROFT Sarah	
✓	6	MACLEOD Hannah	
✓	7	TWIGG Georgie	
✓	9	TOWNSEND Susannah	
✓	10	GILBERT Susie	
✓	13	QUEK Sam (C)	
4	14	LEIGH Joie	
	15	DANSON Alex	
✓	18	ANSLEY Giselle	
✓	19	BRAY Sophie	
✓	20	WEBB Hollie	
7	21	WATTON Ellie	
7	24	McCALLIN Shona	
✓	26	OWSLEY Lily	
7	27	SHIPPERLEY Zoe	
監督		KEEGAN Craig	
UMPIRE		JUDEFIND Stephanie(USA)	

Country	Min	Name	Action	Score
ENG	11	WEBB Hollie	PC	0-1
ENG	28	BRAY Sophie	FG	0-2
JPN	42	柴田あかね	FG	1-2
ENG	49	HAYCROFT Sarah	FG	1-3

Country	Min	Name	Action	Score

"チャンピオンズトロフィー2014 5-8位決定戦は世界ランキング6位イングランドとの対戦である。
 Q1イングランドのセンターパスより試合が開始された。立ち上がりから積極的にパスをつなぎ攻撃を仕掛ける日本であるが、FWへ入れるパスが
 あわずミスが目立つ。11分23m付近よりサークル中央へ打ち込まれたボールを、一度はレシーブするが、こぼれた球を拾われシュートされた
 ボールが足に当たりPCとなる。#20WEBB Hollieにヒットで決められ先制点を許す。
 Q2中盤での攻防が続く。お互いにアウトレットからのボールを奪われる場面が増えはじめる。13分相手アウトレットのボールを中盤で受けられライト側から
 ノーマークでドリブルインされ折り返したパスをゴール前でタッチされ2点目を奪われる。15分相手のパスを永井葉月がカットすると、そのままライト側から
 サークルインした所を相手に倒されPCを奪うが決めることができない。
 Q3立ち上がりから積極的にプレッシャーをかけボールを奪うと相手コート深く攻め込む。1分LCからセンタリングしたボールを中島がタッチシュートするが
 GKにセーブされる。7分には23m付近から中川がドリブルで突破しシュートを打とうとするがDFにカットされ、なかなか得点を奪うことができない。12分ライ
 ト23m付近のFHを坂井がサークル内へ通すと、加藤が弾きコースを変える。そのボールに走り込んできた柴田がダイレクトで押し込み1対2とする。
 Q4日本はコートを広く使う大きな展開からチャンスを伺う。相手の足も止まったかと思われた4分、インターセプトを試みた際のこぼれ球を拾われ、フリーの
 相手への対応に時間がかかり、そのままサークルインされ3点目を決められ試合を決定づけられた。

この結果、日本は7-8位決定戦にまわることとなり、12月7日11:30よりドイツと戦うことになった。

日本	4	シュート数	4	イングランド
	1	PC数	1	

記載責任者:長谷部謙二
 校閲:安田善治郎